



城内小だより

文責 校長 古賀 弘行

【11月前半の取り組み】

学びを深め 運動に励み
歌声を響かせ おもてなしの心を磨く



【10月28日（火）6年生「市内陸上記録会】



伝習館グラウンドで、「市内陸上記録会」が開催されました。種目は、100m走、60mハードル、800m走、ボール投げ、走り幅跳び、走り高跳び、400mリレーでした。本番で、力強く自己目標記録にチャレンジする姿、互いに応援し合う姿、審判等の先生に礼儀正しく挨拶する姿など、素晴らしい態度が見られました。保護者の皆様、温かい声援ありがとうございました。

【1年生：芋ほり、2年生：冬野菜の収穫】



「見て！ 大きなさつま芋がとれたよ！」10月30日に、**1年生**は、自分が植えた苗の場所を掘り起こし、赤紫色のさつま芋を収穫しました。芋を手にした子ども達は、満面の笑顔でした。収穫した芋は、12月にお芋パーティーを開いて、みんなで食べる予定です。



2年生が生活科で9月末に植えた冬野菜がとても大きく成長し、これまでにサニーレタス、白菜、レタス、かぶを収穫しています。

【10月29日（水）2年生：あめんぼセンター取材】



生活科の学習で、あめんぼセンターに行きました。春に行つた時と比べて違うところや、働いている人の思いや、施設の名前の由来などを質問して、あめんぼセンターにお礼の手紙を書きました。

【11月前半の委員会活動の取組について】



11月1日～3日の白秋祭水上パレードでは、3日間で城内小の児童、保護者の方、延べ236名が参加しました。**会議集会と環境委員会**の児童による手作りの横断幕を掲げてのおもてなしは、乗船客から大好評でした。ご協力ありがとうございました。



4日（火）に城内長生会の方と一緒に、**環境委員会**がプランターの花植えをしました。正面玄関が、色鮮やかなパンジーとビオラの花で美しく飾られ、来校者を気持ちよくお迎えすることができます。

【10月30日（木）6年生：福厳寺、真勝寺見学】

6年生は、柳川で活躍した武士（立花宗茂、田中吉政）とゆかりのあるお寺を見学し、住職さんから話を聞きました。「真勝寺に行って、田中吉政が新しい道路や堤防、柳川の掘割をつくったことを初めて知りました。」「福厳寺では、立花宗茂の正直さや頭のよさが分かりました。」と感想をもち、郷土柳川の先人たちの人物像や業績、生き方等について学びを深めました。

【11月12日（水）3・4年生：白秋音楽まつり】



「白秋音楽まつり」に、3・4年生が出場し、「ゆりかご」「すかんぽの咲くころ」（作詞 北原白秋）と「夕空」の3曲を、心を込めて歌いました。「白秋ホール」に、子ども達のきれいな歌声が響き渡り、一生懸命歌う姿にも感動しました。

これまで歌詞を大切にしながら練習を積み重ねてきたことや、この音楽まつりで他校の歌を聞くことなどを通して、白秋先生の詩の素晴らしいところや、音楽を通した交流の楽しさを味わうことができたと思います。

【11月13日（木）6年生：「キャリア教育】



6年生のキャリア教育に、柳城中2年生の丸山さん、升永さんの2名に来てもらい、中学校での生活や勉強等についての質問に答えてもらいました。真剣に話を聞いていた6年生は、「部活のこと、校則のこと、テストのことを教えてもらい、中学校への不安が減り、楽しみが膨らみました。」「卒業までに、自分自身をもっと高めたいです。」と感想をもちました。

